

# 町長への総括質問

**問** 統合文教施設に関しては町長の権限によるものだ。文教施設整備課の名で入札内容等、業界紙に掲載された。掲載通り進展した場合、不正が疑われる。実態はどうなるのか。

**答** ハッキリと調査する。統合文教施設にかかる権限が町長にあることを再度明確にする。

**問** ノリタ跡地の汚染土壌処理について、H20年に処理調査を委託しているが触れていない。どう考えているのか。

**答** 土壌汚染に関する法律が改正され、情報を収集、検討しているところだ。

**問** 企業誘致について国の方針が示された。町長が一人で動いても、先が見えてこない。どう認識しているのか。

**答** 国の方へ出向いて話し合いをしていく。

**問** スキー場の個々の入り込み状況がH18年から公表されていない。支援するためにも公表していただきたい。

**答** 数字を出したがいらないと聞いているが、お願いしてみたい。

**問** 歴史民俗資料館を25年度に指定管理者へ移行するのか。

**答** 総務課と教育課で検討している。

**問** 24年度予算で重要だと感じた部分は何か。

**答** 統合文教施設が一番大きい。三俣の問題も早く進展することを望んでいる。

**問** 東口の美術館建設の意向はどうか。商店街に童画を設置することが、童画のまちづくり進展に寄与するかと考えているのか。

**答** 財源が厳しいなかで、箱ものの管理で苦慮しているのが実情だ。童画のまちづくりは、商店街に展示する方向でやってみてからのことになると思う。

**問** 繰り越しが何億か出る中、予算がないという答弁はすべきではない。執行部は方策を考えることが重要だ。考えはどうか。

**答** 職員には国、県に予算要求していくという思いで動いてもらいたい。

**問** 温泉街の無電柱化は町長の思いだけで、実態がないのか。

**答** 湯沢温泉通り無電柱化推進協議会が国へ予算要望をする。町も補助金に対して、わずかではあるが負担を担おうとしている。3か年にわたり支援する。

**問** 町有地を借りているものが使用目的を逸脱している事例がある。広大な町有地は整理し、多少安価でも購入してもらおう考えはないか。

**答** その方向で考えたい。

**問** 湯沢高原について、5年前のSRSとの契約の状況から現在までの経緯を発信していない。町民の求めていることは経緯、執行部の思いを知ることである。ぜひ、何らかの形で公表していただきたい。

**答** 決まっていけない段階で表に出てしまった経緯がある。町長として町民の皆さんに経緯、状況について言える機会をつくりたい。

